

令和7年9月11日

件名 令和7年度高崎市感染症対策研修会の開催について

コロナ禍を除き、市内の高齢者施設等においては、疥癬の集団感染が散発的に発生しています。疥癬はダニの一種である『ヒゼンダニ』が人の皮膚に寄生して起こる激しい痒み等を伴う疾患で、皮膚の接触などにより人から人へうつる感染症です。疥癬が集団発生すると終息するまでに数か月以上かかる場合があり、施設の職員が対応に苦慮し大変な労力を要することがあります。

そこで高崎市保健所は、疥癬のまん延を防ぐため、施設の職員が正しい知識を習得し、介護現場での実践的な対応方法を学んでいただくことを目的に、下記のとおり研修会を開催します。疥癬（かいせん）についての研修は、12年ぶりの開催です。

つきましては、高崎市の感染症対策について、広く周知をお願いしたいので、ぜひ取材・報道をしていただくようお願いします。

記

[日 時] 令和7年10月6日(月) 午後2:00～4:00 (受付 午後1:30～)

[場 所] 高崎市総合保健センター 2階 第1会議室 (高崎市高松町5-28)

[対象者] 市内高齢者施設等の職員

[参加者数] 80～100人 (予定)

[講師等] 「知っておきたい疥癬の基礎知識と感染対策」

国立健康危機管理研究機構 (JIHS) 国立感染症研究所

薬剤耐性研究センター第4室 主任研究員 黒須 一見 先生

※黒須 一見 (くろす ひとみ) 先生

東京保健医療大学大学院を修了 (博士: 感染制御学)。

東京都内の病院で感染管理認定看護師として感染対策業務に従事。

JICA 保健医療プロジェクトの長期専門家としてベトナム国に派遣、国立国際医療研究センター国際医療協力局客員研究員などを経て、現在は国立健康危機管理研究機構 (JIHS) 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 主任研究員としてご活躍中。

厚生労働省クラスター対策班の支援で国内16都道府県のクラスター事例や23例の薬剤耐性菌アウトブレイク事例等、数多くのクラスター現場をご対応されています。

※疥癬の詳細について: 高崎市ホームページ参照

<https://www.city.takasaki.gunma.jp/page/59010.html>

(本件に関する問い合わせ)

保健医療部保健予防課

電話: 027-381-6112